

1 はじめの一步部門

No	グループ名	企画提案事業名	企画内容	代表者名	助成申請額 (単位:円)
申請なし					

2 やさしいまちづくり活動助成部門

No	グループ名	企画提案事業名	企画内容	代表者名	助成申請額 (単位:円)
1	ケアマネ音頭普及会～練馬支部～	「ケアマネ音頭」踊って集う -多世代がつながる地域の居場所づくり-	オリジナル曲である「ケアマネ音頭」や健康ゲームなどを通じ、高齢者・子ども・現役世代が同じ輪で集う日常的な多世代交流の場づくりのほか、ひとり暮らしの高齢者や地域から孤立しがちな住民が気軽に参加し顔見知りになれる居場所の創出、盆踊りや獅子舞という日本の伝統文化を媒介とした地域の一体感と活気（地域活性化）の醸成を図る。	中畑 俊介	100,000
2	ねりまサポート団体すまいる	すまいるマーケット	駅前空間を活用したマーケットを開催し、障害のある方が地域社会へ主体的に関わる機会を創出することにより、地域住民との直接的な交流を通じて相互理解を深め、社会参加の促進を図る。あわせて、当事者・支援者・地域住民の連携を強化し、地域全体で支え合う仕組みの構築を目指す。	西川 純子	91,000
3	トーキョーコーヒー 練馬	すべての子どもと大人の遊び場	子育て世代の親が地域の方との繋がりがつらさを感じていることや、不登校というマイナスな印象によって孤立しがちという地域課題に対し、ワークショップや上映会、茶話会などを参加者と一緒に企画・実施する。地域の顔なじみになるところから始まり、子育てや教育について対話ができる居場所を目指す。	吉田 綾	100,000
4	これからっとラボ	これからつながる練馬deらいふ	超高齢化社会では、セカンドライフの充実が必要不可欠だが、エルダー世代（50～60歳代）は仕事や家事、育児や介護、学校や近隣での役割などに追われ、自分自身のこれからの振り返る時間や余力を取ることが難しい。多忙なエルダー世代でも気軽に地域や仲間、健康とつながる「場」としてイベントや講座の開催を定期的に行う。	田口 陽子	100,000
5	On your marks—いちについて—	ねりまのこどもにほんごクラス	日本語指導を必要としている児童・生徒が年々増加しているほか、学校で過ごすことが難しい外国ルーツの子どもたちの居場所が少ないという現状がある。桜台地域集会所にて毎週1回、大泉にあるNPO法人おちゃ福にて毎月1回、日本語学習サポートと合わせて日本の遊び等を取り入れた活動やイベントを行うことで居場所づくりも担う。	梶田 柚香	100,000